

彩色さニ度変へてみ仏の華やげど何かさびしき千手観音像

門前の仁王が立ちて怒れども怒りとならぬお頼し  
たしも

天台密教いまに伝はる加持祈禱護摩たぐ祭壇意  
外は明るし

くにさきの石工刻めるみ仏のひなびてやさし野の  
草のなか

この寺に由来ききつつ傍らの男大きく欠伸をした  
り

み社の陽石人ら寄り見るに何ためらひて吾はおり  
たる (伊美刹堂へ橋社)

香水捧分ざして鬼面舞ふ夜の松明の火が見ゆる  
ごとしも (岩戸寺)

しゃくなげの原生林続く丘に沿ひ横穴古墳バスに  
見て過ぐ

幽かにも息づくごとし岩室の中おぼろに在せり役の行  
者像 (文殊仙寺)

境内より小門山望む一隅に空篋印塔輝やきて文  
つ

智慧と慈悲の菩薩在せり登り来て文殊仙寺に響口  
鳴らす

護摩をたく火ほろの祈り思はする樹海の中に味きもみ  
じ葉

牛に乗りて仁聞菩薩開きたまひし仏の里分六郷満  
山

庶民信仰の祈り一途に滅びざる仏を石に刻みし  
ものか

刈り終へし稲田にもみから焼く煙り見つつ帰りの  
バスにゆるるる

旅行記

金山出石寺に参詣して

佐伯市青山・黒沢

會員 山崎 作 一

私は毎年十二月に、年詣りに、四回愛媛県喜多郡長浜  
町にある、金山出石寺(きんざんしゅつせきじ)に参拝しており  
ます。本尊は觀世音菩薩であります。私は元來自分の家  
に本尊觀音様をお祀りしている関係で、若い時から觀音  
様の信者であります。その上、幸いなことには、私の部  
落三十戸に、御出石(みでしつ)へ出石寺)の講参りがあり、毎年  
三名づつ春の四月に参拝して、家内安全と、とくに疫癘



のがれの祈願をするため参拝してあります。そして私はその世話人として毎年、講中の星祭の祈禱をお願いして、会費を拵って参拝します。昨年十一月三十日、私と外二人、同行三人で白杵からフェリーで八幡浜に渡り、それからタクシードで標高八〇〇米の出石寺に向いました。

八幡浜は漁業の盛んなところで、漁貝類の加工場も数多く、中でもカマボコは特産品です。また海岸、奥地を問わず、農家は全部がミカン栽培で、ここは温州ミカンよりも、晚柑(甘夏・八朔など)が多く栽培されて居ります。

出石寺に登る道々、山の頂上まで段々畑が開かれ、それに全部ミカンが植えてあります。今はちようど黄色にも付き、天気が良いため夕日に輝き、美しいことこの上もありません。昔は道が悪く、八幡浜から一日がかりで歩いて登ったそうですが、今は立派な舗装道路で、タクシードで一時間四十分で頂上の寺の石段下に着きました。時間のよい時はバス便もあります。

午後五時前、夕日に照らされたお寺の大燈籠の元にたどり着きました。石段を登り、樓門の大鐘を打ち鳴らしてまず庫裡に入り、参拝の由を告げ一夜の宿をお願いました。それからまた石段を登って本堂にお祈りしました。夕方であったが、参拝者は幾十人かあり、泊る人も多いようでした。礼拝してしばし黙禱を捧げ、家内安全をお願いしました。そして外に出て山上の夕景を望みましたが、この寺は十餘棟から成る四圍指折りの大寺で、建物は雄大です。寺の境内周囲には、何百年も経ったと思われる大杉やケヤキなどが繁っています。前方ははるか伊勢(佐田)から長く入江になった海岸、

それに連なる山々、遠く豊後水道をへたてて九州本土、大分県が、せまる夕暮にかすんで見えます。本堂を下りて寺の横にまわれば、波おだやかな瀬戸内海で、大小の島々が浮んで見えます。後日は長浜町、大洲市などが望まね、秋ももう終りであるのに、こい緑の山並みかひろがり、せまる夕闇もあすれて、しほしうっとりいたしました。

夕食をいたいただきましたが、予地の里よりかなり冷えるのでストーブが入っており、山頂のお風呂にも入ったので、すっかり温まってくつろぎました。

翌くる十二月一日はまだうす暗い午前六時、起床の鐘で眠とさまし、洗面をすませすぐ護摩堂に入り、静坐してお護摩をたきの行事があり、つづいて廊下つたいに本堂に入り拜礼、読経がありました。そして和尚様の朝のごあいさつがあり、手短かに出石寺の由末をお話し下さしました。

それによると今から千七百年前、ヒツ今の里の狩人が獲物を追うてお山に入り、金色に輝く観音様のお像と拝し、早速お霊屋を建立して、終生お守り申したそうので、其の後にも有難いおめぐみが度々あり、年と共に善男善女の参拝が多くなったといわれ、ご本尊様は金無垢のお姿で、ご開帳で拝する千手観音菩薩は、其の後弘法大師が刻まれたと伝えられているとのことでした。

一同拜礼して本堂をさがり、朝食をいたたいてお寺を後にしました。初冬の靈域には朝霧が流れてすがすがしく、私どもはまたタクシードで八幡浜に出て、フェリーの昼便で別府に渡り、汽車で夕方に家に帰りました。

信仰に、いささかの観光を兼ねた、四国の山寺への一泊旅行でしたが、皆さんの何かのご参考にもなればと書き綴った次第です。(おわり)